

令和3年度 全国中学校体育大会
第43回 全国中学校軟式野球大会
 「関東の蒼空へと放て君の夢」



【2回戦】東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部（東海：静岡県） 対 江戸川区立上一色中学校（関東：東京都）

上一色 6回まで毎回奪三振の力投光る！チャンスをものにし準々決勝進出！
 東海大翔洋 初回のチャンスをものにできず…粘り強く戦い抜くも一歩及ばず敗退

【令和3年8月22日(日) 袖ヶ浦市営球場 第1試合】

試合開始 9:27 試合終了 11:08 試合時間 1時間31分(中断10分)

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	計
東海大翔洋 静岡県	0	0	0	0	0	0	0	0
上一色 東京都	1	0	2	0	0	0	X	3

球 審 [竹内] 塁審(一) [伊藤] 塁審(二) [霜下] 塁審(三) [千葉]

◆バッテリー (翔) 中野一斎藤 (上) 島中一高橋 ◆二塁打 水野(上) ◆三塁打 ◆本塁打

【試合経過】

1回表、先頭の松下さんが二内安打で出塁すると、初球から盗塁を決め無死二塁のチャンスを作るも後続を抑えられ無得点。その裏、一死から2番酒井さんが四球を選ぶと、続く3番水野さんがエンドランで左前打を放ち一死一三塁とチャンスを作る。4番岡田さんの三ゴロの間に1点を先制。3回裏、一死から1番福島さんが中前安打を放つと続く酒井さんが左前安打と連打で一死一二塁とチャンスを作り、三ゴロで二死二三塁とチャンスを広げると4番の岡田さんが二塁への強襲内安打で一挙2点を追加。4回表、先頭の斎藤さんが右前安打で出塁し、内野ゴロの間に一死二塁とチャンスメイクするも上一色の島中さんの好投により無得点。4回裏、安打2本と犠打で一死二三塁とチャンスを広げるも、翔洋の中野さんの力投により無得点に抑えられる。5回裏、一死から3番水野さんが右二塁打を放つも好守に阻まれ無得点。7回表、三者凡退に打ち取られ試合終了。投打がかみ合い試合を優位に進めた上一色が準々決勝に駒を進めた。



[6回まで毎回奪三振の島中さん 上一色中]



東海大翔洋 中学校監督談話

初回の一死三塁のチャンスをものにできなかったことが全てとなった試合であった。上一色中の投手のアウトコースの変化球のコントロールが素晴らしかった。また、ここ1番の集中力は見習いたいと感じた。再びこの全国の舞台に帰ってこられるように頑張りたい。

上一色 中学校監督談話

エース島中がナイスピッチングだった。守備でのミスも少なく守り抜けた試合だった。打線もつながるようになってきていて、調子もあがってきている。東海大翔洋ほどの選手も力があり、全く気が抜けなかった。明日の試合も相手ではなく、上一色らしい試合展開にできるようにしていきたい。

[99球の力投をみせた中野さん 東海大翔洋中]

東海大翔洋	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑤ 松下 球真	2	0	1	0	0	1	3	0
② 斎藤 雅暢	3	0	1	0	0	0	0	1
① 中野 桜佑	3	0	0	0	0	0	0	0
③ 池田 丈	3	0	0	0	0	0	0	1
⑥ 水口 啓太	3	0	0	0	0	0	0	2
⑦ 中島 健太	3	0	0	0	0	0	0	0
⑧ 櫻井脩太郎	2	0	0	0	0	0	0	1
④ 細谷 優雅	2	0	0	0	0	0	0	2
⑨ 田中拓久磨	2	0	0	0	0	0	0	2
計	23	0	2	0	0	1	3	9

上一色	打数	得点	安打	打点	犠打	四死	盗塁	三振
⑦ 福島 瑠恩	3	1	1	0	0	0	0	1
④ 酒井 一玖	2	2	1	0	0	1	0	0
⑨ 水野 耀喜	3	0	2	0	0	0	0	0
⑥ 岡田 優吾	3	0	1	3	0	0	1	0
⑧ 渡辺 陽色	3	0	0	0	0	0	0	1
③ イクバルナディム	3	0	1	0	0	0	0	2
⑤ 山本 誠翔	2	0	1	0	0	1	0	0
① 島中 鉄心	2	0	0	0	1	0	0	0
② 高橋 海斗	2	0	0	0	0	0	1	0
計	23	3	7	3	1	2	2	4

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
中野 桜佑	6回	26	99	7	2	4	3

投手氏名	回数	打者	投球数	安打	四死	三振	失点
島中 鉄心	7回	24	91	2	1	9	0

大会HP(学校紹介などはこちら) →→<https://bb.zennchuu.jp>

第43回全国中学校軟式野球大会 記録・広報部

大会HP

スマホ・携帯でも
ご覧いただけます



速報ページ

スマホ・携帯でも
ご覧いただけます

